

授業科目、単位数及び履修基準

区分	授業科目の名称	コース				単位	履修基準		
		養護	健康	心理	人間				
講 未 座 来 （ 探 デ ザ ザ イン ィン）	プレゼミⅠ（未来デザイン演習Ⅰ）	◎	◎	◎	◎	2	(卒業要件として修得を必要とする単位数等) 1. 卒業の資格を得ようとする者は、次の履修基準に沿って124単位以上を修得しなければならない。 (未来デザイン講座(探す)、未来をひらく基礎科目、未来を創る実践力形成科目の履修基準及び連携開設科目) 「養護・保健、健康スポーツ、心理・カウンセリング、人間科学の各コース共通」		
	プレゼミⅡ（未来デザイン演習Ⅱ）	◎	◎	◎	◎	2			
	ロジカルシンキング(思考)	◎	◎	◎	◎	2			
	ロジカルプレゼンテーション	◎	◎	◎	◎	2			
	探究への学び みずほ学					2			
未 来 を ひ ら く 基 礎 科 目	人 間 を 知 る	こころの学び方					2	2. 未来デザイン講座(探す)8単位、未来をひらく基礎科目12単位(「人間を知る」、「社会を知る」、「健康を考える」に関するもの各4単位)、及び未来を創る実践力形成科目14単位(「コミュニケーション・リテラシー」、「数理・AIデータサイエンス」に関するもの各4単位及び「キャリアデザイン」に関するもの6単位を含めて34単位以上)	
		はじめての心理学					2		
		心理学概論			◎		2		
		人間と音楽					2		
		人間と美術					2		
		人間関係と倫理学 (連携)人間と社会	◎	◎			2		
	社 会 を 知 る	社会生活と法					2		(1)未来デザイン講座(探す) 必修科目の単位8単位 (2)未来をひらく基礎科目 ・「人間を知る」につき、必修科目の単位2単位を含めて4単位以上(人間科学コースは4単位以上) ・「社会を知る」につき、4単位以上 ・「健康を考える」につき、選択必修科目の単位1単位を含めて4単位以上(健康スポーツコースは、選択必修科目の単位2単位を含めて4単位以上)
		現代社会の構造と問題					2		
		社会で役立つ数学					2		
		日本国憲法					2		
		共生文化論					2		
		文章表現(国語) (連携)現代社会のマネジメント (連携)市民社会論 (連携)ESD入門					2		
	健 康 を 考 え る	健康へのアプローチ					2		(3)未来を創る実践力形成科目 ・「コミュニケーション・リテラシー」につき、選択必修科目の単位2単位を含めて4単位以上 ・「数理・AIデータサイエンス」につき、必修科目の単位2単位を含めて4単位以上 ・「キャリアデザイン」につき、必修科目の単位4単位を含めて6単位以上
		健康スポーツ科学					2		
		健康生活 (連携)笑いと健康					2		
野外活動・レクリエーション実践(サッカー)		◆	◇	◆	◆	1			
野外活動・レクリエーション実践(バスケットボール)		◆	◇	◆	◆	1			
野外活動・レクリエーション実践(バドミントン)		◆	◇	◆	◆	1			
未 来 を 創 る 実 践 力 形 成 科 目	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	英語コミュニケーション(入門)	▲	▲	▲	▲	2	(4)連携開設科目 ・科目名称の前に(連携)とある科目は、短期大学との連携開設科目である。 ◆：5科目中1科目選択必修 ◇：5科目中2科目選択必修 ▲：2科目中1科目選択必修	
		英語コミュニケーション(初級会話)	▲	▲	▲	▲	2		
		英語コミュニケーション(中級会話)					2		
		英語コミュニケーション(上級会話)					2		
		英語講読(基礎)					2		
		英語講読(応用)					2		
		中国語入門					2		
	韓国語入門					2			
	数 理 ・ A I デ ー タ サイ エ ンス	(連携)データサイエンス					2		
		情報リテラシー	◎	◎	◎	◎	2		
統計学入門 統計学概論 数理科学概論						2			
キ ャ リ ア デ ザ イン	産業・組織と人間行動の理解	◎	◎	◎	◎	2			
	就職のための戦略Ⅰ					2			
	就職のための戦略Ⅱ					2			
	リフレクティブラーニング(PDCA)	◎	◎	◎	◎	2			
	社会実践 インターンシップ(事前・事後指導を含む。)					2			

区分	授業科目の名称	コース				単位	履修基準
		養護	健スポ	心理	人間		
共通専門基礎領域	心身健康論	◎	◎	◎	◎	2	<p><専門科目の履修基準></p> <p>3. 「専門科目」(「共通専門基礎領域」、「健康・保健学領域」、「心理学領域」、「卒業論文等」)及び「教職に関する科目」、「教職関連科目」の単位については、計70単位以上を修得するものとする。</p> <p>(1) 養護・保健コース</p> <p>① 「共通専門基礎領域」につき、必修科目の単位10単位</p> <p>② 「健康・保健学領域」につき、必修科目の単位10単位</p> <p>③ 「専門科目」の選択科目につき、計50単位以上(ただし、「教職に関する科目」については20単位を上限とする。)</p> <p>(2) 健康スポーツコース</p> <p>① 「共通専門基礎領域」につき、必修科目の単位6単位</p> <p>② 「健康・保健学領域」につき、必修科目の単位8単位及び選択必修科目の単位4単位</p> <p>③ 「専門科目」の選択科目につき、計52単位以上(ただし、「教職に関する科目」については20単位を上限とする。)</p> <p>(3) 心理・カウンセリングコース</p> <p>① 共通専門基礎領域につき、必修科目の単位4単位</p> <p>② 心理学領域につき、必修科目の単位18単位</p> <p>③ 「専門科目」の選択科目につき、計48単位以上(ただし、「教職に関する科目」については20単位を上限とする。)</p> <p>(4) 人間科学コース</p> <p>① 共通専門基礎領域につき、必修科目の単位10単位</p> <p>② 卒業論文等につき、必修科目の単位8単位及び選択必修科目の単位4(2)単位以上</p> <p>③ 「専門科目」の選択科目につき、計48(50)単位以上(ただし、「教職に関する科目」については12単位を上限とする。)</p> <p>△: 8科目中4科目選択必修</p> <p><学科共通選択科目の履修基準></p> <p>〔養護・保健、健康スポーツ、心理・カウンセリング、人間科学の各コース共通〕</p> <p>4. 学科共通選択科目については、全ての科目区分の選択科目から、計20単位以上を修得するものとする。</p> <p><細目></p> <p>5. 上記に掲げるほか、授業科目の履修方法等に関する細目については、別に定める。</p>
	行動科学概論	◎	◎	◎	◎	2	
	未来デザイン演習Ⅲ				◎	2	
	未来デザイン演習Ⅳ				◎	2	
	精神保健Ⅰ	◎	◎			2	
	精神保健Ⅱ					2	
	救急処置法	◎				2	
	公衆衛生学(疫学を含む。)	◎				2	
	健康・医療心理学					2	
	教育原論					2	
	教育方法及び技術(情報通信技術の活用を含む。)					2	
	教育相談(カウンセリングを含む。)					2	
	社会調査法				◎	2	
	レクリエーション概論・実践					2	
	放送大学の開設する授業科目で別に指定するもの					2	
	専門科目	解剖・生理学(人体の構造と機能及び疾病Ⅰ)	◎	◎			
病気の成り立ち(人体の構造と機能及び疾病Ⅱ)		◎				2	
栄養学入門(食品学を含む。)		◎				2	
学校保健						2	
野外活動基礎実習						2	
健康栄養学						2	
ライフステージと病気の予防の栄養学						2	
健康管理学概論						2	
生活習慣病論						2	
青少年期発達支援論		◎				2	
栄養診断演習						2	
ヘルスアセスメント						2	
薬理学概論						2	
養護概説						2	
健康相談・健康相談活動						2	
看護学概論		◎				2	
基礎看護方法論						2	
学校救急処置(臨床実習を含む。)						2	
養護活動実習						2	
健康教育・保健室経営演習						2	
体育実技(器械運動)			△			1	
体育実技(水泳)			△			1	
体育実技(陸上)			△			1	
体育実技(球技Ⅰ)			△			1	
体育実技(球技Ⅱ)			△			1	
体育実技(剣道)			△			1	
体育実技(柔道)			△			1	
体育実技(ダンス)			△			1	
運動学(運動方法学を含む。)						2	
スポーツ社会学						2	
スポーツマネジメント						2	
スポーツ指導実践						2	
スポーツ心理学						2	
運動生理学			◎			2	
健康スポーツ医学(運動療法を含む。)				◎		2	
体育原理				◎		2	
運動生理学演習					2		
トレーニング・フィットネス論					2		
障害者スポーツ					2		
健康運動指導論					2		
トレーニング・フィットネス演習					2		
健康運動指導実習					2		
コーチング論					2		
運動プログラムの管理(運動療法(2)を含む。)					2		

区分	授業科目の名称	コース				単位	履修基準
		養護	健康	心理	人間		
専 門 科 目	心理学統計法 I			◎		2	
	心理学統計法 II					2	
	心理学研究法			◎		2	
	発達心理学			◎		2	
	臨床心理学概論			◎		2	
	比較心理学			◎		2	
	青年心理学					2	
	障害者・障害児心理学					2	
	福祉心理学					2	
	教育・学校心理学					2	
	心理学実験 I			◎		2	
	心理学実験 II					2	
	知覚・認知心理学			◎		2	
	感情・人格心理学			◎		2	
	神経・生理心理学					2	
	学習・言語心理学					2	
	心理的アセスメント					2	
	社会・集団・家族心理学			◎		2	
	心理学的支援法					2	
	産業・組織心理学					2	
	精神疾患とその治療					2	
	司法・犯罪心理学					2	
	心理データ解析演習					2	
	公認心理師の職責					2	
	関係行政論					2	
	心理演習					2	
	心理実習					4	
	心理学演習 I					4	
	心理学演習 II					4	
	心理学入門					2	
	心と健康の心理学					2	
社会心理学					2		
人間関係論					2		
卒 業 論 文 等	健康科学演習			◎		4	▲：2科目中1科目選択必修
	健への探究			◎		4	
	健康科学研究			▲		2	
	卒業論文			▲		4	

区分	授業科目の名称	コース				単位	履修基準
		養護	健康	心理	人間		
教職に関する科目	教育職入門					2	
	教育史					2	
	教育心理学					2	
	教育行政					2	
	特別支援教育概論					1	
	教育課程論					2	
	保健体育科教育法Ⅰ					2	
	保健体育科教育法Ⅱ					2	
	保健体育科教育法Ⅲ					2	
	保健体育科教育法Ⅳ					2	
	保健科教育法Ⅰ					2	
	保健科教育法Ⅱ					2	
	保健科教育法Ⅲ					2	
	保健科教育法Ⅳ					2	
	道徳教育の理論と実践					2	
	特別活動及び総合的な学習の指導法					2	
	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動の理論					2	
	生徒指導の理論と実践					2	
	進路指導の理論と実践					1	
	教職実践演習（中・高）					2	
	教職実践演習（養護教諭）					2	
	教育実習事前・事後指導					1	
養護実習事前・事後指導					1		
教育実習Ⅰ					2		
教育実習Ⅱ					2		
養護実習					4		
教職科目関連	教職教養Ⅰ					1	
	教職教養Ⅱ					1	
	教職論文・面談技法Ⅰ					1	
	教職論文・面談技法Ⅱ					1	